

一般社団法人日本惣菜協会会員 各位

一般社団法人 日本食品機械工業会
 青 年 部
 部 長 尾 上 稔
 担当副部長 渡 邊 将 博
 担当幹事 山 本 源 太

必聴！

「生産性向上」セミナー
 食品製造現場改革！

食品メーカー、食品機械メーカーによる情報交流会開催のご案内
 「生産性向上」をテーマに課題解決に向けた相互連携の強化

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

私ども一般社団法人日本食品機械工業会・青年部は、食品機械業界における次代の経営、管理者の育成と部会員の親睦を図り、業界の発展に資することを活動の目的として、各種事業を企画・立案しております。

近年、深刻化する人手不足を背景に食品製造現場では省人化・省力化への対応が火急の課題とされ、これまで以上に食品メーカー、食品機械メーカーの相互連携した取り組みが重要となっております。こうした中、「生産性向上」をテーマに、食品メーカー及び食品機械メーカーによるプレゼンテーション及び食品機械メーカーによる課題解決提案セッションにより、食品メーカー、食品機械メーカー相互ニーズや課題等について情報交流を行うことといたしました。

本企画は昨年3月に実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、開催を延期することとし、あらためてオンラインにより開催することといたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。経営層、管理責任者の方々の積極的な参加をお待ちしております。

ご出欠につきましては、1月29日(金)までにEメール(matsumoto@fooma.or.jp)でご返信、もしくはFAXで回答表をご返送いただければ幸いに存じます。なお、回答期限までにお申込がない場合は、お申込を受付できない場合もありますので、予めご了承願います。 敬 具

記

企画要綱

■食品メーカー及び食品機械メーカーによるプレゼンテーション

1. 日 時：令和3年3月19日(金) 15:00~17:00 (Webオープン14:40)
2. 場 所：オンライン
3. タイトル：

☆「食品製造現場の現状と課題」

藤本食品株式会社

☆「加熱調理における作業環境改善への取り組み～3K脱却への挑戦～」

アサヒ装設株式会社

☆「柔軟な発想とチャレンジでお客様と一緒に課題を解決～想像力を活かしたものづくり～」

株式会社馬場鐵工所

☆「惣菜工場の未来～高付加価値への道程～antiTOYOTA生産方式」

株式会社なんつね

☆「課題解決提案セッション」

日食工会員企業

4. 定 員：100名(参加費無料)

※Webセミナーでは「Zoom(ズーム)」を利用いたします。

※セミナー前日までにZoomアプリのダウンロードをお願いいたします。

※パソコン、タブレット、スマートフォンからご覧いただけます。

※お申込みいただいた方には、後日、メールで招待URLを送付いたします。

※セミナー当日は、メール記載のURLからご参加ください。

以 上

参加申込書

【回答期限】
1月29日（金）

■食品メーカー、食品機械メーカーによる情報交流会

3月19日（金） 15：00～17：00 ※Webオープン14：40

（いずれかに○をしてください）

（ ） 御 出 席

（ ） 御 欠 席

貴社名 _____

御芳名 _____ 御役職 _____

TEL：

御連絡先 FAX： _____ E-Mail： _____

御芳名 _____ 御役職 _____

TEL：

御連絡先 FAX： _____ E-Mail： _____

◎「①製造における課題」「②食品機械メーカーへの要望」について、ご意見をお聞かせください。

* 生産工程、設備、作業方法、ライン化等について、具体的なお困り事をお聞かせください。

①製造における課題

②食品機械メーカーへの要望

※ご記入いただいたご意見は、個別企業名が特定されない範囲でプレゼンテーションの内容に反映させていただきます。また、課題解決提案セッションにおいて、可能な範囲でご回答いたします。

※昨年3月にお申込みをいただいた方におかれましても、あらためてご都合をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。また、新型コロナウイルスにより、産業界も大きく変化しつつあります。ウィズコロナ、アフターコロナを見据え食品産業界における具体的な課題等についてご意見をお寄せいただきたくお願い申し上げます。

<ご参考>

◆一般社団法人日本食品機械工業会（略称：日食工）◆

1. 沿革

- 1948年（昭和23） 「全国食糧機械製造業者懇談会」創立。わが国の経済社会の再建と逼迫する食糧事情の緩和を図る目的で発足した。
- 1954年（昭和29） 全国食糧機械製造業者懇談会を改組し、「日本食糧機械工業会」を設立・継承。
- 1967年（昭和42） 「社団法人」として通商産業省に認可され、「社団法人日本食糧機械工業会」となる。
- 1972年（昭和47） 「社団法人日本食品機械工業会」へ改称。
- 1978年（昭和53） ‘78食品工業展を東京国際見本市会場で開催。
- 2003年（平成15） 展示会の正式名称をFOOMA JAPAN（国際食品工業展）に決定。
- 2012年（平成24） 一般社団法人移行が内閣府に認可され、「一般社団法人日本食品機械工業会」となる。
- 2018年（平成30） 創立70周年を迎えた。

2. 目的

食品機械工業の総合的な発展を図り、経済社会の繁栄及び国民生活の向上に寄与することを目的として、食品機械に関する調査研究、安全・衛生化等の推進、情報収集及び提供等の事業を行っております。

3. 会員数

458社（正会員234社、団体会員2社、賛助会員222社） * 2020年12月1日時点